

『語学研究所論集』投稿規定

(2020年8月21日改訂)

1. 投稿者は、原則として語学研究所所員とする。
2. 本誌に掲載するものは、「論文」「研究ノート」「特集(アンケートデータ)」「書評・翻訳」その他とする。
※ 翻訳については、原文が本誌と同じCC-BY公開であるものに限る。
3. 発行は年1回3月刊行。
4. 締切り
毎年7月に執筆希望調書を配付。原稿締切りは原則として11月初旬とする。
5. 原稿の採否は編集委員会の審議を経て決定する。ただし、必要に応じて編集委員以外の教員が審議に加わる。
6. 投稿方法
「電子データ」による。原則としてMS-WORDまたはLaTeXで作成のうえ、WORDファイルとPDFファイルの2種類を、メール添付により送付する。
7. 本論集に掲載される論文等に関しては、著作者が著作権を有するが、著作権法で規定する複製権及び公衆送信権等については、著作者は国立大学法人東京外国語大学にその使用を許諾するものとする。

『語学研究所論集』執筆要項

(2020年8月21日改訂)

1. 使用言語については特に制限をしない。
2. 体裁：A4版。日本語文の場合、スタイルシートによる。外国語文の場合は、これに準ずる。以下、指定のない箇所は原則として、日本語は明朝体、欧文はTimes体とする。
3. 枚数：論文は20ページ程度、論文以外は10ページ程度。
4. 字数（日本語文の場合）
 - (1) 論文 21000字程度
 - (2) 論文以外 10500字程度

※ 外国語による場合は上記日本語文に相当する分量とする。

※ 論文の翻訳等で字数を大幅に越える可能性のある場合は、事前に相談のこと。
5. マージン：上下30ミリ，左右25ミリ。
6. タイトル：ゴシック体12ポイント相当，中央揃え。
サブタイトルはゴシック体11ポイント相当，位置は2行目，中央揃え。
7. タイトルの外国語訳，または日本語訳：11ポイント相当，位置は3行目，中央揃え。
サブタイトルの外国語訳，または日本語訳：10ポイント相当，位置は4行目，中央揃え。
8. 執筆者名：12ポイント相当，太字，位置はタイトルから1行空け，中央揃え。使用言語による。次行に外国語訳，または日本語訳。
9. 所属：8ポイント相当，執筆者名から1行空け，中央揃え。使用言語による。次行に外国語訳，または日本語訳。
10. 要旨：10ポイント相当，本文が日本語の場合は外国語300語程度，外国語の場合は日本語400字以内，1行空けて，英訳（本文が英語の場合は日本語訳）を付す。
11. キーワード：10ポイント相当，使用言語による，最大5個，次行に外国語訳，または日本語訳。
12. 見出し：ゴシック体10ポイント相当，表記は1.2. …とする。
13. 本文：10ポイント相当。
14. 句読点：「，」（全角コンマ）及び「。」（全角ピリオド）
15. 編集の都合上，ヘッダ及びフッタ（ページ番号）は打たないこと。